

平成 30 年 12 月 6 日

お客様各位

日本農薬株式会社

農薬登録のご連絡の件

首記の件、下記について登録されましたのでご連絡致します。

記

適用拡大 平成 30 年 12 月 5 日付 (4 件)

(1)パレード 20フロアブル

登録第 24071 号

- ①適用病害虫名の追加:トマト、ミニトマト/すすかび病(2000 倍)、すいか/つる枯病(2000 倍)、メロン/菌核病(2000~4000 倍)、ブロッコリー/黒すす病(2000 倍)、たまねぎ/小菌核病(2000~4000 倍)、ピーマン/黒枯病(2000~4000 倍)、ねぎ/黒腐菌核病(2000 倍)、小菌核腐敗病(2000~4000 倍)
- ②希釈倍数の変更:なす(灰色かび病、すすかび病)/2000 倍⇒2000~4000 倍、にがうり(うどんこ病)/2000 倍⇒2000~4000 倍

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラジフルミドを含む農薬の総使用回数
トマト	灰色かび病、葉かび病、うどんこ病	2000~4000 倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3 回以内	散布	3 回以内
ミニトマト	すすかび病	2000 倍					
なす	灰色かび病、すすかび病 菌核病、うどんこ病	2000~4000 倍					
にがうり	うどんこ病						
すいか	菌核病、うどんこ病	2000~4000 倍					
	つる枯病	2000 倍					
メロン	つる枯病、うどんこ病、菌核病	2000~4000 倍					
ブロッコリー	菌核病						
	黒すす病	2000 倍					
たまねぎ	灰色かび病、灰色腐敗病、小菌核病	2000~4000 倍					
ピーマン	うどんこ病、黒枯病	2000~4000 倍					
ねぎ	黒斑病、葉枯病、小菌核腐敗病	2000~4000 倍					
	さび病、黒腐菌核病	2000 倍					

* 注意事項の変更はありません。

(2)パレード 15フロアブル

登録第 24072 号

- ①適用病害虫名の追加:りんご/灰色かび病(2000~3000 倍)、モリア病(2000~3000 倍)、かき/円星落葉病(2000~3000 倍)
- ②希釈倍数の変更:りんご(黒点病)/2000 倍⇒2000~3000 倍、ぶどう(灰色かび病、褐斑病)/2000 倍⇒2000~3000 倍

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラジフルミドを含む農薬の総使用回数
りんご	黒星病、斑点落葉病、輪紋病 すす点病、すす斑病、うどんこ病 褐斑病、灰色かび病、黒点病、モリア病	2000~3000 倍	200~700ℓ/10a	収穫前日まで	2 回以内	散布	2 回以内
	赤星病	2000 倍					
ぶどう	黒とう病、さび病 灰色かび病、褐斑病	2000~3000 倍		収穫 7 日前まで			
かき	うどんこ病、円星落葉病	2000~3000 倍	収穫前日まで				

* 注意事項の変更はありません。

(3)日農ハチハチフロアブル

登録第 21055 号

適用病害虫名の追加:いちご/クロバネキノコバエ類(1000 倍)

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	トルフェピラドを含む農薬の総使用回数
いちご	アブラムシ類、アザミウマ類 カキヒメコバエ、チャノホリダニ クロバネキノコバエ類、うどんこ病	1000 倍	100~300ℓ /10a	1 番花の 開花まで	1 回	散布	1 回

* 注意事項の変更はありません。

(4)日農ロックス

登録第 22896 号

〈1〉適用内容の変更

- ①使用時期の変更:ねぎ(本畑)/「定植後 但し、定植 14 日後まで(雑草発生前)」⇒「定植後 但し、収穫 30 日前まで(雑草発生前)」
- ②作物名の変更:「ねぎ(本畑)」⇒「ねぎ(露地栽培)」
- ③適用雑草名の追加:ねぎ(露地栽培)/一年生広葉雑草[定植 30 日後以降 中耕培土後 但し、収穫 30 日前まで(雑草発生前期)]
- ④作物名の追加:えごま(種子)/一年生雑草

【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	リニuronを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
ねぎ (露地栽培)	一年生雑草	定植後 但し、収穫 30 日前まで (雑草発生前)	100~150g /10a	70~150ℓ /10a	1 回	畦間土壌散布	1 回
	一年生広葉雑草	定植 30 日後以降 中耕培土後 但し、収穫 30 日前まで (雑草発生前期)	75~150g /10a	100ℓ/10a		雑草茎葉散布 又は全面散布	

【追加】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	リニuronを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
えごま (種子)	一年生雑草	本葉 5 葉期以降 中耕後 但し、収穫 90 日前まで (雑草発生前)	100g/10a	100ℓ/10a	1 回	畦間土壌散布	1 回

〈2〉注意事項の変更

【変更後】(変更箇所のみ)

・ねぎの雑草茎葉散布又は全面散布で使用する場合、展着剤との混用及び 7 日以内の近接散布は薬害を生じることがあるのでさけること。

以上